

【 I 】 会議等

	会議の名称／提案書発送日	案 件
理事会	令和4年6月6日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害福祉サービス事業所ひまわり園運営規程の一部改正について ・ 障害福祉サービス事業所あざみ運営規程の一部改正について ・ 令和3年度事業報告について ・ 令和3年度収支決算について ・ 令和4年度第1回評議員会の招集について ・ 基金等積立状況について
	令和4年11月1日（火）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嘱託職員の雇用に関する規程の一部改正について ・ 令和4年度資金収支補正予算について ・ 令和4年度第2回評議員会の招集について ・ 令和4年度上半期事業報告について ・ 令和4年度上半期資金収支について ・ 龍ヶ崎市第3期地域福祉計画・龍ヶ崎市第3期地域福祉活動計画について
	令和5年1月26日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度資金収支補正予算（第2号）について ・ 評議員候補者の推薦について ・ 令和4年度第3回評議員会の招集について ・ 令和4年度社会福祉大会顕彰候補者について
	令和5年3月22日（水）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定款の一部を改正する定款について ・ 事務局組織規程の一部を改正する規程について ・ 職員給与規程の一部を改正する規程について ・ 嘱託員の雇用に関する規程の一部を改正する規程について ・ 評議員選任規程の一部を改正する規程について ・ 中央支所の設置及び運営に関する規程の一部を改正する規程について ・ 会員に関する規程の一部を改正する規程について ・ 役員選任規程の一部を改正する規程について ・ 委員会規程の一部を改正する規程について ・ 顧問の設置及び運営に関する規程の一部を改正する規程について ・ 会計経理規程の一部を改正する規程について ・ いきがい施設基金の設置及び管理等に関する規程の一部を改正する規程について ・ 社会福祉協議会事業等基金の設置及び管理等に関する規程の一部を改正する規程について ・ 障がい者自立化支援事業積立金の設置及び管理等に関する規程の一部を改正する規程について ・ 令和4年度資金収支補正予算（第3号）について ・ 令和5年度事業計画並びに収支予算について ・ 令和4年度4回評議員会の招集について

評議員会	令和4年6月28日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉サービス事業所ひまわり園運営規程の一部改正について ・障害福祉サービス事業所あざみ運営規程の一部改正について ・令和3年度事業報告について ・令和3年度収支決算について ・理事の選任について ・基金等積立状況について
	令和4年11月17日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・嘱託職員の雇用に関する規定の一部改正について ・令和4年度資金収支補正予算について ・令和4年度上半期事業実施状況について ・令和4年度上半期資金収支状況について ・龍ヶ崎市第3期地域福祉計画・第3期地域福祉活動計画について
	令和5年2月16日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度資金収支補正予算(第2号)について
	令和5年3月29日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の一部を改正する定款について ・事務局組織規程の一部を改正する規程について ・職員給与規程の一部を改正する規程について ・嘱託員の雇用に関する規程の一部を改正する規程について ・評議員選任規程の一部を改正する規程について ・中央支所の設置及び運営に関する規程の一部を改正する規程について ・会員に関する規程の一部を改正する規程について ・役員選任規程の一部を改正する規程について ・委員会規程の一部を改正する規程について ・顧問の設置及び運営に関する規程の一部を改正する規程について ・会計経理規程の一部を改正する規程について ・いきがい施設基金の設置及び管理等に関する規程の一部を改正する規程について ・社会福祉協議会事業等基金の設置及び管理等に関する規程の一部を改正する規程について ・障がい者自立化支援事業積立金の設置及び管理等に関する規程の一部を改正する規程について ・令和4年度資金収支補正予算(第3号)について ・令和5年度事業計画並びに収支予算について ・理事の選任について
監査	令和4年5月13日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度収支決算並びに法人運営状況について
龍ヶ崎市 公益法人 個人情報 保護審査 会	令和4年7月12日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の届出、変更、廃止、外部提供の情報報告について
	令和5年1月19日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の届出、変更、廃止、外部提供の情報報告について

【2】 事業

企画広報事業 【自主事業】

1. 広報啓発事業

(1) 会費の増強

当会の運営状況や各事業について広報活動を行うことで、当会の活動に対する理解と会費への協力を図った。

<実績等>

行政事務説明会用に音声付パワーポイントを作成し、当会の活動に対する理解と会費に対する協力を図った。住民自治組織代表宅を訪問し資料配布及び依頼を6月に行い、7月から会費を募集した。また、企業や事業所を訪問し賛助会員の協力を得た。

一般会費 5, 215, 006円 (169住民自治組織・個人)

賛助会費 653, 000円 (96法人・団体)

(2) カレンダー作成

当会をPRするための媒体として令和5年度用カレンダーを作成し、令和5年3月から関係施設利用者及び各コミュニティセンターへ配布した。また、賛助会員に対して郵送した。

(2, 000部作成)

(3) ホームページ運営事業

「しゃきょうだより」と連動しホームページやSNS等を通じて、当会に関する情報や地域福祉活動の状況について動画等により随時、情報発信を行った。

アドレス <http://www.ryu-shakyo.jp/>

2. 社会福祉大会事業（ボランティア連絡協議会との協働事業）

令和5年3月4日（土）に大昭ホール龍ヶ崎（龍ヶ崎市文化会館）において、新型コロナウイルス感染症対策を施し、社会福祉の発展に功績のあった方々の顕彰や市内小中学校児童生徒による標語作品の掲示等を行った。

<実績等>

顕彰 社会福祉功労者表彰 49件

善行青少年表彰 該当者なし

社会福祉協力感謝 2件

標語入選者表彰 14件

※龍ヶ崎市役所ロビーや各コミュニティセンターに標語入選作品を掲示した。

保育園児によるオープニングアトラクションを行った。

ボランティアセンター事業

1. ボランティアセンター事業 【市補助事業】

(1) ボランティアセンター運営

- ① ボランティア活動を行う個人やボランティア団体等を支援するため、研修会・会議・作業等自由に利用できるスペースを提供した。
- ② 地域活動の振興を図るため、ボランティアに関する情報を収集し、地域における活動者やこれから活動を始めようとする方の相談に応じた。また、依頼者にボランティアを紹介した。

<実績等>

- ①延利用者数 5, 752人 (行政関係の会議等を除く)
- ②相談件数 18件 紹介件数 4件

- ③ 災害ボランティアセンター開設を想定し、運営訓練や関係機関との協力体制の構築を行った。

<実績等>

令和4年7月10日(日)茨城県社会福祉協議会との共催により、災害ボランティアセンター運営訓練・防災ボランティアリーダー養成研修会を開催した。参加人数44人
災害ボランティアセンタープロジェクト会議を開催した(6回)。

- ④ 使用済み切手・プリペイドカード等の回収箱を各支所・コミュニティセンター等に設置し寄せられた切手等は茨城県社会福祉協議会へ寄付した。その後、換金され社会貢献事業に役立てられた。

<実績等>

使用済み切手 74,001枚 プリペイドカード 2,027枚

(2) 福祉出前講座

学校で行う福祉学習について、学習プラン等について相談に応じながら、講師紹介や福祉機器の貸出を行った。

<実績等>

支援活動件数 18件 延派遣人数 114人 備品貸出件数 2件
支援内容 車いす体験、アイマスクガイド体験、手話体験、点字体験

(3) みんなのボランティア講座事業

ボランティア活動の第一歩として、ボランティアの基本的な知識と技術等を習得することを目的とした講座を開講した。

<実績等>

点訳入門講座	実施回数	8回(令和4年9月26日～11月28日の月曜日)		
	会場	龍ヶ崎市地域福祉会館		
	講師	竜ヶ崎市点訳友の会	受講人数	5人
ボランティア入門講座	実施日	令和5年3月7日(火)		
	会場	龍ヶ崎市地域福祉会館		
	内容	茨城県社会福祉協議会よりボランティアについての講話、使用済み切手仕分け体験、ひまわりの会による車いす体験		
	受講人数	5人		

2. ボランティア振興事業 【市補助事業】

(1) ボランティア連絡協議会活動支援

龍ヶ崎市ボランティア連絡協議会及びその活動について広報誌への掲載等により市民の認知度向上に努めた。

<実績等>

登録団体数	37団体（令和5年3月31日現在）
事業	・ふれ愛交流事業（ふれ愛縁日、ふれ愛広場、ふれ愛クリスマス） ・広報紙発行（年4回） ・小中学校等福祉学習への講師派遣 ・ボランティア研修会 令和5年3月14日（火）本所防災館（東京都）
参加人数	32人

(2) ボランティア保険

ボランティア登録者が安心して活動できるよう、ボランティア保険に加入した。また、各地域で自主的に実施されるボランティア行事に係る保険（全国社会福祉協議会の取扱）の進達を行った。

<実績等>

ボランティア活動保険	43件（団体36件・個人7件）
行事用保険	18件
送迎サービス補償保険	1件
福祉サービス総合補償保険	6件

3. 青少年ボランティア育成事業 【自主事業】

(1) ジュニアボランティア育成 **重点**

小学校3年生から中学生を対象に、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、参加・体験型事業を実施し、地域における将来のボランティアリーダーの育成を図った。

<実績等>

①ジュニアボランティアスクール

実施期間 3日間（7月～8月）

延参加人数 41人

内容 ふれ愛縁日、ひとり暮らし高齢者への絵手紙を作成、送付、
スポーツゴミ拾い

②ふれ愛広場に参加

令和4年10月16日（日） 参加人数 11人

③ふれ愛クリスマスに参加

令和4年12月11日（日） 参加人数 16人

※ボランティア体験を通して、活動の楽しさや地域のことを知り、他者を思いやる心を育むことができた。

※実施内容や参加者の感想を取りまとめた「活動報告書」を作成し、関係機関へ配布周知を図った。

(2) 高校生ボランティア育成 **重点**

市内に在住・在学する高校生を対象に、ボランティア体験を通してボランティア活動への関心、福祉に対する理解を深め、地域におけるボランティアリーダーを育むことを目的に、ボランティアや関係機関との協働によるボランティアスクールを開催した。

<実績等>

①高校生ボランティアプレスクール

実施期間 2日間

延参加人数 40人

効果 竜ヶ崎第二高等学校にてワークショップ（プレスクール）を開催し、レクリエーションや意見交換を行いながらボランティアへの興味関心を深めた。

②高校生ボランティアスクール

実施期間 9日間（7月～8月）

延参加人数 62人

内容 保育体験、ふれ愛縁日、スポーツごみ拾い

効果 施設での体験や児童との交流を通し、ボランティアや福祉に対する理解を深めた。

③ふれ愛広場に参加

令和4年10月16日（日） 参加人数 7人

④ふれ愛クリスマスに参加

令和4年12月11日（日） 参加人数 15人

※実施内容や参加者の感想を取りまとめた「活動報告書」を作成し、関係機関へ配布周知を図った。

ふれあいのまちづくり事業

1. 第3期地域福祉活動計画の策定 **【自主事業】**

当市での地域福祉推進のため、令和4年12月に第2期地域福祉活動計画に引き続き、龍ヶ崎市の地域福祉計画と一体的に「龍ヶ崎市第3期地域福祉計画・龍ヶ崎市第3期地域福祉活動計画・（龍ヶ崎市成年後見制度利用促進基本計画）」を策定（計画期間：令和5年1月から令和13年3月）した。

<実績等>

発行部数 100冊

広報紙・ホームページに掲載

理事会広報調査委員会の開催 令和4年5月31日（火）

令和4年9月27日（火）

2. ふれあいネットワーク事業 **【自主事業】**

(1) 小地域活動の振興

地域の困りごとについて他の地域での取組み等を紹介し、地域住民との信頼関係の構築に努めた。また、地域への訪問により収集した情報をまとめた「地域カルテ」や地域ごとの人口統計をホームページに掲載し地域の現状を周知した。

<実績等>

訪問回数	137回
訪問先	地域コミュニティ協議会、自治会・町内会等の役員等
内容	地域コミュニティ協議会の会合や地域活動の取材・支援を行ない、随時ホームページやFacebook、広報紙で情報を発信した。
ホームページへの掲載	22件
しゃきょうだよりへの掲載	13件

(2) イベント用品貸出事業

地域における福祉活動や交流等を目的とした自主的活動を支援することで地域におけるボランティア・福祉活動の振興と市民交流の促進を図った。

また、それらの事業に際し各種イベント用品の貸出等により、相互理解に基づくコミュニティづくりを支援するとともに、会費収納率向上の一助となるようPR活動の充実を図った。

<実績等>

イベント用品 (テント、大型鍋類、調理器具、せいろ、臼、杵、イベント用品等)	
貸出件数	74件 (うち、AED9件)
貸出先	ボランティア団体、福祉施設、コミュニティセンター、自治会、町内会等

3. ふれあい相談サロン事業 【市補助事業】

市民の日常生活に関する様々な問題の解決に向けて、相談員が専門的な見地から適切な助言や、関係機関への橋渡しを行い、市民が気軽に利用できる相談窓口として相談所を運営した。

(1) 心配ごと相談

<実績等>

開催日数	24日 (第1・3火曜日)		
	13時30分から16時30分まで (最終受付16時)		
相談員	心配ごと相談員	相談件数	27件
相談内容	家族・親族に関する相談、金銭・隣人とのトラブル、生計・年金、相続 等		

(2) 法律相談 (要予約)

<実績等>

開催回数	24回 (第2・4金曜日)		
	13時30分から15時55分まで (1回につき3名/各45分間)		
相談員	弁護士	相談件数	69件
相談内容	相続・財産・土地・離婚に関する相談、成年後見制度 等		

4. ふれ愛給食サービス事業 【市補助事業】

市民交流の促進と安否確認等を目的として、市内在住の75歳以上のひとり暮らしの高齢者に対し昼食の宅配を実施した。

新型コロナウイルス感染拡大によりボランティアによる調理並びに宅配を休止していたが、調理ボランティアが令和4年10月より活動を再開、宅配ボランティアが令和4年12月より宅配を再開した。あわせて小学校児童作成の絵手紙や手紙を届けることで、孤独や不安感の解消に努めた。

<実績等>

開催日	東地区（毎月第1木曜日）／ 西地区（毎月第2木曜日） 南地区（毎月第3木曜日）／ 北地区（毎月第4木曜日）
実登録人数	181人（令和5年3月末日現在）
延訪問件数	1,769件

5. 交流サロンりゅうの運営（中央支所内） 【市補助事業】

地域に暮らす高齢者、障がい者、育児中の親子等が集い、健康づくり、仲間づくり、生きがいづくりに活用できるサロンを運営するため、安心・安全に利用していただけるよう感染症予防対策を講じながら、事業の企画・実施や効果的なPRを行い、利用促進を図った。

<実績等>

中央支所	開設日数	293日
	延利用人数	293人
（会費受付13人 / ボランティア相談・受付3人/その他（敬老会記念品引換等）277人）		

交流サロンりゅう

開設日数	293日
延利用者数	4,946人
サロン活動	3,704人
（いきいきヘルス体操、輪投げサロン、健康マージャン、思い出を語ろう会、折り紙、太極拳、レクリエーションの日、卓球サロン、スポーツ吹き矢講習会、カレーの日	
お茶飲み	914人
その他	312人
団体活動	2団体16人

6. 善意銀行運営事業 【自主事業】

善意に基づき寄せられた金品の預託・配分を通して、当市における社会福祉活動の振興を図った。預託・配分にあたっては、寄付者の意向に沿って生活困窮者や障がい者、高齢者の対象者に応じた様々な生活課題に対し効果的な支援を行なった。なお、預託金の募集については、当市の現状を踏まえ必要となる支援策を検討しながら市民・団体へ周知、依頼した。

<実績等>

配分内容	・中学校卒業祝い金の支給 龍ヶ崎市が実施する学習支援事業及び、居場所づくり支援事業を利用する中学3年生を対象とし、1世帯につき1万円を支給した。支給件数7世帯 ・NPO法人フードバンク茨城への支援 賛助団体加入費相当額（1万円）を寄付した。
預託金額	180,000円（ライオンズクラブ、個人）

地域福祉推進事業

1. 生活支援事業 【自主事業】

(1) 災害見舞金事業

龍ヶ崎市及び日本赤十字社龍ヶ崎市地区との連携により、火災等の災害にあった世帯に対する見舞金を支給した。

<実績等>

令和4年5月31日（火）より、茨城県共同募金会において大規模災害が発生した際の助成制度が改正され、助成対象が拡大されたことから見舞金の支給にあたっては、当該助成金の活用と見舞金額の改正を行った。

〈見舞金額〉住宅が全壊又は全焼	2万円	→	3万円
住宅が半壊又は半焼、床上浸水	1万円	→	住宅が半壊又は半焼 2万円 → 床上浸水 1万円

支給件数	火災全焼	6件
支給金額	170,000円	

(2) 交通遺児支援事業

交通事故により親を亡くした遺児の小学校、中学校卒業に際し、茨城県社会福祉協議会との連携により支度金を支給する。

<実績等>

令和4年度は該当者なし

(3) 福祉機器、福祉車両貸出事業

一時的に車椅子や介護機器が必要となった市民の方に対し、無料で短期間の貸出を行うことにより、地域生活や在宅介護を支援した。また、車椅子使用者が通院等の移動に際し、車椅子に乗ったまま搭乗できるリフト車両の貸出により在宅介護を支援した。

<実績等>

車椅子	185件	（地域福祉会館157件 中央支所10件 佐貫西口支所18件）
福祉機器（シャワーチェア、4点支持杖、歩行器など）	23件	
車いす用福祉車両	35件	

(4) 食品の提供（フードバンク）

生活困窮世帯に対する緊急的な支援として、NPO法人フードバンク茨城と連携し食品を提供した。提供件数 129件

2. 生活福祉資金貸付事業 【県社協委託事業】

所得の低い方、障がいのある方等に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図った。なお、実施主体である茨城県社会福祉協議会から事務委託を受け、本市における貸付申込世帯の相談や進達を実施した。

<実績等>

全相談件数	433件	全進達件数	67件（本則貸付4件・特例貸付62件）
-------	------	-------	---------------------

①総合支援資金

離職した方等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）や生活費及び一時的な資金の貸付を必要とし、自立が見込まれる世帯の相談に応じた（生活支援費、住宅住居費、一時生活再建費）。

<実績等>

進達件数	2件	貸付金額	460,000円
------	----	------	----------

②福祉資金

所得の低い世帯、障がいのある方のいる世帯又は高齢者世帯に対し、日常生活を送る上で、又は自立生活を資するために、一時的に必要であると見込まれる費用の貸付に関する相談に応じた（福祉費）。

また、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に費用の貸付けを行った（緊急小口資金）。

<実績等>

福祉費	進達件数	1件	貸付金額	52,000円
緊急小口資金	進達件数	1件	貸付金額	70,000円

③教育支援資金

就学のための資金（教育支援費）や準備資金（就学支度費）の貸付に関する相談はあったが、進達には至らなかった。

④不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

低所得高齢者世帯から不動産を担保とした生活費の貸付に関する相談はあったが、進達には至らなかった。

⑤臨時特例つなぎ資金貸付事業

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない方に対して、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの生活費の貸付に関する相談はあったが、進達には至らなかった。

<特例貸付>

新型コロナウイルス感染症に起因する休業・失業等により、収入の減少のあった世帯に対し、当面の生計を維持するための生活費用の貸付に関する相談に応じた（緊急小口資金、総合支援資金）。特例貸付申請は令和4年9月30日（金）を以って終了した。また、借受人に対し、償還猶予などのフォローアップ支援を行なった。

<実績等>

総合支援資金進達件数	36件
緊急小口資金進達件数	26件
貸付金額	23,550,000円

3. 緊急小口貸付金事業 【自主事業】

昨今の厳しい社会情勢を背景とした雇用環境の悪化や高齢化社会の進展等による被保護者が急増しているため、龍ヶ崎市福祉事務所（生活支援課）と連携し、緊急一時的な小口資金の貸付及び償還にかかる事務を行った。（貸付限度額 1世帯につき20,000円まで）

<実績等>

貸付件数	28件
貸付総額	420,000円

4. 日常生活自立支援事業 【県社協委託事業】

認知症高齢者、知的障がいのある方、精神障がいのある方等、判断能力が不十分で、親族等の援助が得られない方に対し、各利用者の生活状況に応じて必要となるサービスを計画的に行い、自立した地域生活を送れるよう日常生活を支援した。サービスの提供にあたっては、その都度、事前に利用者との面談し本人の意向や生活課題に沿って内容を決定した。

<実績等>

利用契約者	21人（令和5年3月末日現在）
内訳	認知症高齢者 7人、精神障がい者 9人 知的障がい者 4人、高次脳機能障がい者 1人
支援内容	福祉サービス利用手続き、金銭管理（銀行での預金引き出し）、 書類預かり（通帳）他
実施日	各利用者につき、月1回程度
生活支援員	9人

5. 障がい者地域生活支援事業 【市補助事業】

障がいのある方の地域における生活を支えるため、当市の実情に合わせた各種サービスを実施した。

(1) スポーツレクリエーション事業

身体、知的に障がいのある方々の社会参加促進を目的とし、茨城県障害者スポーツ大会への参加支援を行った。

<実績等>

実施日	令和4年5月14日（土）、15日（日）、21日（土）、22日（日）、28日（土）
競技種目	ボッチャ、ボウリング、フライングディスク、陸上競技、卓球、水泳
参加人数	15人（知的障がい者 6人 身体障がい者 9人）

※令和4年9月に予定されていたレクリエーション競技は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し中止となった。

(2) 点字・声の広報等事業

視覚に障がいのある方に対し、福祉技術ボランティアによる広報物等の点訳用紙や音訳CDを盲人用郵便物としてお届けすることで日常生活を支援した。また、音訳CDを視聴できるよう当会及び龍ヶ崎市役所の窓口に備えた。

<実績等>

点訳	協力	竜ヶ崎市点訳友の会
	内容	りゅうほ一、時刻表、長寿食 365 日
	対象者	5 人
音訳	協力	龍ヶ崎朗読の会
	内容	りゅうほ一、しゃきょうだより、会だより（ジョイフルタイム）
	対象者	11 人

(3) 手話入門講座

聴覚に障がいのある方に対する理解の促進と、地域におけるボランティアの普及を目的として開催した。

<実績等>

実施回数	10 回 (令和4年5月21日～7月23日の土曜日実施)
会場	龍ヶ崎市地域福祉会館
講師	龍ヶ崎市聴覚障害者協会
受講人数	18 人

共同募金配分金事業 【自主事業】

1. 老人福祉活動事業

(1) シルバーカー購入助成事業

高齢者の日常生活の便宜を図るとともに健康及び福祉の増進に寄与することを目的とし、シルバーカーを購入した方に対し、費用の一部を助成金として交付した。

対象 市内在住の65歳以上の高齢者
助成額 購入金額の2分の1（助成限度額5千円）

<実績等>

助成件数	73 件	助成金額	362,600 円
------	------	------	-----------

(2) ふれ愛会食会事業

高齢者の外出への意欲向上と引きこもり防止を目的として、2月開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症予防により中止した。代替事業として市内業者から購入した和菓子や保育園児による創作物を届けた。

<実績等>

実施日	令和5年3月2日（木）、9日（木）、16日（木）、23日（木）
延訪問人数	160 件
協力	しらはね認定こども園

2. 障がい児・者福祉活動事業

(1) ふれ愛キャンプ（ボランティア連絡協議会との協働事業）

障がいのある人もない人もすべて平等という立場で、協働の一泊二日のキャンプを通してお互いにふれあい、理解を深めることを目的に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、内容・会場を変更し「ふれ愛縁日」として開催した。

<実績等>

開催日	令和4年8月6日（土）
会場	龍ヶ崎市地域福祉会館
参加人数	22人
ボランティア	44人

(2) ふれ愛広場（ボランティア連絡協議会との協働事業）

市民の交流を通して障がいのある人とない人の相互理解と、ボランティア活動の普及啓発を図るため、ボランティア団体の手作りによる文化と福祉を融合させた福祉まつりを、新型コロナウイルス感染症対策を施し3年ぶりに開催した。

<実績等>

開催日	令和4年10月16日（日）
会場	大昭ホール龍ヶ崎（龍ヶ崎市文化会館）、龍ヶ崎市歴史民俗資料館、龍ヶ崎市中央図書館
来場者数	約1,500人
ボランティア	49団体316人

3. 児童・青少年福祉活動事業

(1) チャイルドシート等購入助成事業 **重点**

子育て支援の一環として、乗車中の幼児の安全確保及び経済的負担の軽減を図ることを目的とし、チャイルドシートを購入した世帯に対し、費用の一部を助成金として交付した。

対象	市内在住の未就学児のいる世帯
要件	幼児が使用するために購入した場合（1世帯につき1台のみ）
助成額	購入金額の2分の1（助成限度額5千円）

<実績等>

助成件数	168件
助成金額	785,100円

(2) 青少年育成事業支援

子どもたちが地域において健康で心豊かに成長していけるよう、龍ヶ崎市子ども会連合会の活動を支援する事業であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、子ども会の活動が縮小となったため支援は行わなかった。

4. 福祉育成・援助活動事業

しゃきょうだより発行

当会の事業や施設、活動についてわかりやすく伝える紙面づくりに努めた。特に、新型コロナウイルス感染症拡大により多くのボランティア活動や地域活動が休止となった中、コロナ禍での取り組みや地域福祉に関する記事を掲載することで、啓発と活動への参加促進を図った。

<実績等>

発行	全戸配布版	4回（6月・9月・1月・3月）※33,000部
内容	地域活動報告、事業案内（利用案内）、トピックス（事業報告）、ボランティア紹介、ふれ愛レシピ等	
	しゃきょうだよりプロジェクト会議	4回

5. ボランティア活動育成事業

福祉団体やボランティア団体を助成することにより、地域における市民活動の振興を図った。

<実績等>

団体の活動及び活動再開にむけた支援を行なった。 助成件数 5件

6. 歳末たすけあい事業

(1) ふれ愛クリスマス（ボランティア連絡協議会との協働事業）

障がいのある人もない人もすべて平等という立場で、レクリエーション等を通してお互いにふれあい、理解を深めることを目的に、新型コロナウイルス感染症対策を施し開催した。

<実績等>

開催日	令和4年12月11日（日）
会場	龍ヶ崎市総合福祉センター
内容	レクリエーション、プレゼント配布 等
参加人数	26人
ボランティア	67人

(2) 歳末ふれ愛訪問事業

ふれ愛給食サービス利用者を対象に、宅配ボランティアによる訪問を実施した。お節料理（加工品）と小学校児童制作の正月飾りとボランティアによる絵手紙を宅配し交流を図った。

<実績等>

訪問日	東・南地区：令和4年12月27日（火）	
	西・北地区：令和4年12月28日（水）	
宅配実績	145人	協力 馴染小学校

(3) 歳末地域たすけあい助成事業

共同募金事業の一環である「歳末たすけあい募金」を原資とし、やさしさ溢れるふれあいのまちづくりを推進するため、年末年始における市民の自主的な地域の助け合い活動や支え合い活動に対する助成を行った。

<実績等>

助成件数	5件 ※申請2件が新型コロナウイルス感染症拡大予防のため中止された。
助成金額	130,000円
事業内容	クリスマス会、餅つき、お節料理提供

(1) 社協会長杯いばらきねんりんスポーツ大会（ボランティア連絡協議会協力事業）

ふるさとふれあい公園を会場とし、「いばらきねんりんスポーツ大会」の予選会を兼ねたスポーツ大会を開催した。

<実績等>

開催日・競技種目

・令和4年5月24日（火）ゲートボール	参加人数	28人
・令和4年5月26日（木）輪投げ	参加人数	108人
・令和4年6月2日（木）グラウンドゴルフ	参加人数	121人
・令和4年6月9日（木）ペタンク	参加人数	101人

(2) 利用者交流会 **中止**

長寿会連合会の協力により、施設利用者の交流を目的として12月に実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染の拡大防止の観点から中止した。

(3) 親子創作教室（絵画）

ふるさとふれあい公園アトリエで活動する絵画クラブの協力により、就学児童の家庭を対象とした親子参加型の絵画教室を開催した。

<実績等>

開催日	令和4年11月26日（土）		
参加人数	親子5組10人	協力者	絵画クラブ会員 3人

(4) 親子創作教室（陶芸）

ふるさとふれあい公園アトリエで活動する陶芸クラブの協力により、就学児童の家庭を対象とした親子参加型の陶芸教室を開催した。

<実績等>

開催日	令和4年7月28日（木）		
参加人数	親子10組25人	協力者	陶芸クラブ会員 6人

(5) 季節交流会

施設利用者の参加型イベントとして、施設利用者の交流を目的とした花壇の植栽やレクリエーションを実施した。

<実績等>

開催日	令和4年12月9日（金）		
参加人数	15人	会場	ふるさとふれあい公園

在宅福祉サービス事業**【市補助事業】**

高齢や障がいのため日常生活を送る上で支障がある方に対する支援を目的とし、会員制（利用会員、協力会員）による家事援助等の有償在宅福祉サービスを実施した。

サービス時間 月曜日～土曜日（日曜日、祝日、年末年始は休業）

午前9時～午後5時（1回2時間以内で週12時間を限度）

主なサービス 食事の支度、衣類の洗濯・補修、居室の掃除等 利用料1時間あたり650円

<実績等>

登録人数	利用会員	8人	協力会員	8人
活動状況	延訪問回数	92回	延時間数	92時間

地域ケアシステム推進事業**【市委託事業】**

保健・医療・福祉の関係者の連携に基づき、高齢者や障がいのある方等が総合的かつ効果的に各種福祉サービスを受けられるよう必要な援助を行い、要援護者が住み慣れた家庭や地域の中で安心して暮らせるよう支援した。

<実績等>

会 議

- ・ケース検討会議（クイック会議） 1回
- ・在宅ケアチーム数 8チーム（3月末現在）
- ・ケース訪問回数 延べ 59回
- ・相談件数 延べ 115件

各種協議会への参加

- ・障がい者自立支援協議会への参加（2回）
- ・在宅医療・介護連携推進会議への参加（16回）

講演会 「医療的ケア児とともに暮らして」

開催日 令和4年7月20日（水） 会 場 龍ヶ崎市地域福祉会館
 講 師 特定非営利活動法人ソワンアンドソワレ 理事長 中島 沙都美 氏
 参加人数 18人

元気サロン松葉館運営事業**【市委託事業】**

高齢者の生きがいつくりや健康づくりなどを目的とした各種事業を実施するサロンを運営した。

<実績等>

開設日 243日
 登録人数 316人
 利用人数 延11,244人 / 1日平均 46人
 はつらつサロン 延参加人数 10,670人

（太極拳、書道、俳句、詩吟、歌、手芸、絵手紙、いきいきヘルス体操、元気アップ体操、ラージボール卓球、健康マーじゃん、ドミノゲーム、思い出を語ろうかい、折り紙、囲碁、）
 ※学校との交流は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から行わなかった。

敬老会事業 【市補助事業】

長年、地域の発展に寄与された高齢の市民に対し、感謝の意をもってその長寿をお祝いするとともに、敬老思想と高齢者福祉の意識高揚を図った。

なお、大昭ホール龍ヶ崎（龍ヶ崎市文化会館）において9月19日（月・祝）に予定していた記念式典は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催を中止した。

<実績等>

- ・敬老祝金の支給
- ・記念品の配布 対象者 12,094人

総合福祉センター運営事業 【指定管理事業】

龍ヶ崎市より指定を受け、指定管理者として龍ヶ崎市総合福祉センターの管理及び運営を行い、高齢者の自立的生活の援助、機能の向上を図ることを目的に各種福祉事業を実施した。

(1) 高齢者福祉センター事業

高齢者に対して健康増進・介護予防、教養・趣味活動、レクリエーション等に関することを総合的に供与し、高齢者が健康で明るい生活を送り、生きがいを高めることができるよう各種事業を実施した。

施設・設備 大浴場、集会室、教養娯楽室、多目的室、ロビー
事業 相談事業・介護予防事業、趣味教養活動等

<実績等>

開館日数	308日	
延利用者数	22,883人	※1日平均74人
・個人利用	18,726人	
60歳未満市内居住者	33人	
60歳以上市内居住者	18,572人	
60歳以上市外居住者	121人	
・クラブ活動利用者数	2,521人	
・団体活動利用者数	1,636人	

(2) 長寿会事業

高齢者が仲間づくりをしながら各種活動を通して地域に貢献し、生きがいを高めることを目的として実施した。

<実績等>

単位長寿会数	52単位長寿会（令和5年3月31日現在）		
長寿大学	毎月1回（計12回）開催		
高齢者スポーツ大会	会場：ふるさとふれあい公園		
令和4年	9月29日（木）	ゲートボール	参加人数 35人
	10月20日（木）	輪投げ	参加人数 162人
	10月27日（木）	グラウンドゴルフ	参加人数 131人
	11月10日（木）	ペタンク	参加人数 94人
健康マージャン交流大会			
令和4年	7月27日（水）		
	会場：大昭ホール龍ヶ崎（龍ヶ崎市文化会館）	参加人数32人	
令和5年	3月10日（金）		
	会場：龍ヶ崎市総合福祉センター	参加人数40人	
奉仕作業			
令和4年	4月22日（金）、5月17日（火）、6月17日（金）		
	延参加人数	341人（46単位長寿会）	
役員・会員研修	3回実施		

地域福祉会館管理事業 【市補助事業】

龍ヶ崎市地域福祉会館の維持管理を行い、福祉活動の拠点施設としての有効な運営を図った。

<実績等>

龍ヶ崎市より受託し、施設・設備の維持管理及び貸出管理を行ったところ、会議や研修会、また各種福祉活動の会場として活用された。また、消毒や来場者の検温等により新型コロナウイルス感染症の感染予防に努めた。

延利用人数

大会議室	3,118人	小会議室	1,312人
研修室	43人	調理室	39人
2階会議室	763人	録音室	496人
ボランティアセンター	236人		

(1) サロンの運営

地域の結びつきと住民の健やかな生活を育むため、地域のボランティア等と協力し、地域住民が集い、健康づくり、仲間づくり、生きがいくりの拠点となるサロンを運営した。

<実績等>

実施日数	170日
延利用者数	1,595人
活動内容	将棋・囲碁の時間 / スマホ教室 / 健康マージャンの時間 ヨガの時間 / おもちゃ病院 / おもちゃづくり（新規開設）/ 子育てサロン / いきいきヘルス体操 / 健康ヨガ体操（新規開設） ※令和4年8月30日（火）・31日（水）段ボール迷路開催 11月7日（月）～26日（土）スポーツ体験開催 11月15日（火）～mogumogu サロン開催（月1回） ※童謡の会は休止

(2) 支所の運営

福祉活動に関する情報の収集・提供を行い、住民が取り組む活動や地域を基盤とした団体の活動を支援した。また、福祉事業や制度の案内、関係機関への橋渡し等の相談業務を行った。

<実績等>

開設日数	293日		
延利用者数	1,282人		
受付・案内	752件	福祉・生活相談	3件
ボランティア相談	4件	車椅子貸出	19件
ふれ愛ネット	23件	社協会費・共募	25件
その他	373件		
(移動店、寄付受付、まちづくりポイント交換、シルバーカー購入助成、チャイルドシート購入助成、敬老会記念品交換 等)			

(3) 住民活動の拠点づくり

<実績等>

①談話室

開設日数	293日
延利用者数	1,712人

(大人利用1,396人 / こども利用177人 / 団体利用139人)

②多目的室

開設日数	293日
延利用者数	2,381人
延利用団体	17団体

1. 障害福祉サービス事業所ひまわり園

障害者総合支援法の規定に基づき、茨城県知事の指定を受けた障害福祉サービス事業所の運営を行った。

＜実績等＞

在宅の知的に障がいのある方の利用事業所として、個々の能力、特性に応じ、その可能性を十分に伸張することで家庭や地域生活の自立を支援した。市内にある民間のグループホームへ利用者9人が入所したが、7人が日中活動の場として引き続き通所している。

開設日数 243日

※新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、令和4年9月3日（土）～12日（月）まで一部休園。9月13日（火）～17日（土）まで休園とした。

延利用者数(合計) 8,847人

①生活介護	契約人数	32人	延利用人数	6,400人
②自立訓練（生活訓練）	契約人数	0人	延利用人数	0人
③就労移行支援	契約人数	1人	延利用人数	201人
④就労継続支援B型	契約人数	10人	延利用人数	2,246人
⑤いきいき体操			延利用人数	322人

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により9月、2月、3月は休止

⑥染物教室 ※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により休止

⑦給食サービス			延利用人数	8,453人
⑧入浴サービス			延利用人数	471人
⑨送迎サービス			延利用人数	15,200人
⑩日中一時支援事業			延利用人数	1,285人

【新型コロナウイルス感染症感染状況】

令和4年9月3日（土）～12日（月）

感染者：12人 濃厚接触者：2人 発熱（感染の疑い）：2人

令和5年2月 感染者：5人 濃厚接触者：1人

2. 障害福祉サービス事業所あざみ

障害者総合支援法の規定に基づき、茨城県知事の指定を受けた障害福祉サービス事業所の運営を行った。

＜実績等＞

在宅の身体に障がいのある方の利用事業所として、身体機能・生活能力の維持向上の訓練や日常生活の相談支援を行った。市内にある民間のグループホームへ利用者5人が入所したが日中活動の場として引き続き通所している。

開設日数 243日

契約人数 14人

延利用人数	2,203人
①生活介護（リハビリ訓練含む）	延利用人数 2,203人
②給食サービス	延利用人数 2,197人
③送迎サービス	延利用人数 2,414人
④健康指導	延利用人数 561人
⑤口腔ケア支援	延利用人数 106人
⑥創作的活動	延利用人数 1,171人

⑦社会適応訓練	延利用人数	700人
⑧レクリエーション活動	延利用人数	854人
【新型コロナウイルス感染症感染状況】		
令和4年8月	感染者	1人
9月	感染者	2人

3. 指定特定相談支援事業

一般事業所への就労による支援終了や他市町村への転居による異動、サービス見直しによる休止等複数の案件があったが、個々の契約者の状況に応じて適切に対応した。また、龍ヶ崎市担当課の依頼に応じ、可能な範囲で困難ケースを受入れた。

<実績等>	
現契約者数(合計)	126人
【サービス利用支援(新規・継続)】	
障害福祉サービス等を申請した障がい児・者について、その心身の状況、置かれている環境等を勘案し、サービス等利用計画案を作成した。また、支給決定後においては、当該決定の内容を反映したサービス等利用計画書を作成した。	
サービス計画案作成件数	39件
【モニタリング支援】	
サービス等利用計画が適切であるかどうかを一定期間ごとに検証し、その結果を勘案し利用計画の見直しと変更を行った。	
モニタリング報告書作成件数	257件
【集中支援】	
予定されたモニタリング月以外での臨時のサービス調整等(訪問・会議開催・会議参加)を行った。	
支援件数	62件

ふるさとふれあい公園運営事業 **【指定管理事業】**

龍ヶ崎市より指定管理者として指定を受け、龍ヶ崎市ふるさとふれあい公園の管理運営を行った。また、市民が自然の中で創作活動やスポーツを楽しむ憩いの場として利便性の向上に努めた。

施設 アトリエ和室工作室及び窯室、ゲートボール場、多目的グラウンド、ディスクゴルフ場、グラウンドゴルフ場、野外ステージ等

<実績等>			
開設日数	303日		
延利用者数	32,590人		
○クラブ活動延利用者数			
・陶芸クラブ	1,327人	・絵画クラブ	70人
・切絵クラブ	68人	・パッチワーク	114人
○施設延利用者数			
・アトリエ	2,809人	・アトリエ窯室	284人
・ゲートボール場	2,654人	・多目的グラウンド	4,701人
・ディスクゴルフ場	6,740人	・グラウンドゴルフ場	4,064人
・野外ステージ	11,000人	・バーベキューエリア	338人

障がい者自立化支援事業 【自主事業】

障がいのある方にとって、販売経験を重ね市民との交流を深める機会を得ることは有意義な社会的活動であるとともに、当該活動が障がい者福祉に対する啓発活動の一助となることを期待し、各事業を実施した。

1. 福祉の店ひまわり

龍ケ崎市森林公園内に設置した物販コーナーの運営により販売実習を実施した。

<実績等>

営業日 154日間

火～日曜日営業（月曜定休日）※7月18日（月）から8月31日（水）毎日営業

実習生 5人

送迎ボランティア：ひまわりの会

2. Cafe たつのこ

龍ケ崎市総合体育館「ニューライフアリーナ龍ケ崎（たつのこアリーナ）」内に設置した「Cafe たつのこ」において、喫茶コーナー及び物販コーナーの運営により販売実習の場を提供した。

<実績等>

営業日 311日間

木～火曜日営業（水曜定休日）※7月21日（木）から8月31日（水）毎日営業

実習生 2人

運営ボランティア：龍ケ崎市障害児・者の会あおぞら会

3. 福祉の店りゅう

中央支所に併設した物販コーナーの運営により販売実習の場を提供した。

<実績等>

営業日 293日間

実習生 4人

運営ボランティア：龍ケ崎市心身障がい者育成会

・福祉の店移動販売

各地域を拠点とし、地元農作物や米、食料品等をステーション方式による販売を実施した。
また、週2回、米及び日用品の宅配サービスを実施した。

<実績等>

実施日 198日間（移動販売111日、宅配87日）

実習生 5人

販売拠点 10箇所（コミュニティセンター、佐貫西口支所 ほか）

4. 福祉の店まいりゅう **新規**

佐貫西口支所内に設置した喫茶・物販コーナーの運営により販売実習の場を提供した。

<実績等>

令和4年4月1日（金） 新規開店

※令和4年5月から障害者福祉サービス事業所の製作品販売を開始した。

実施日 293日間

実習生 1人

5. 福祉の名刺屋さん

名刺を市内の公共機関、民間事業所、個人等から受注し専門機材を用いて作成した名刺を販売した。

<実績等>

実施日 毎週水曜日(作成作業)

実習生 3人

受注件数 288ケース